

第2章 中央祠堂調査修復事業の概要

第1節 工事の進捗

西トップ遺跡の調査修復事業は、2019年12月段階で、中央祠堂下成基壇の再構築が終了し、中成基壇北東部を除きほぼ再構築作業が完了している状態であった。2020年1月から2月にかけて中成基壇再構築を完了し、3月から7月にかけては上成基壇の再構築をおこなった。8月には中央祠堂基壇と東正面に位置する仏像台座との取付部の再構築を進めた。

躯体部にかかる工事においては、仮組ののち、再構築作業をおこなっている。施工順としては、東西南北の各四面の開口部を立ち上げたのち、各開口部間の壁面を順次組み上げることとした。9月から12月にかけて四面の開口部に当たる扉部分の仮組、再構築、11月には東面から南面開口部にかけての壁面の再構築を始めた。



第24図 中央祠堂基壇再構築作業風景



第25図 中央祠堂基壇再構築作業風景



第 26 図 中央祠堂基壇再構築状況（東から）



第 27 図 中央祠堂基壇再構築状況（北東から）



第 28 図 中央祠堂基壇部・躯体部再構築状況（東から）



第 29 図 中央祠堂躯体部扉枠再構築状況（東から）



第 30 図 中央祠堂躯体部扉枠再構築状況（南西から）



第 31 図 中央祠堂躯体部扉枠再構築状況（南から）

第2節 アンコール保存事務所からの装飾石材の返還

1970年代以降のカンボジア内戦中、また内戦後の混乱期には、アンコール遺跡群の装飾石材や神像、仏像などが盗難に遭う被害が発生した。そのため、カンボジア政府は、シェムリアップ市内に設立されたアンコール保存事務所(Conservation d'Angkor)に盗難の恐れのある石材や彫像を各寺院から運び出し、収蔵・保管した。現在までに万を超える膨大な量の彫刻類が当事務所に収蔵されている。西トップ遺跡からも多くの彫刻類が搬出され、今日に至るまで安全に収蔵されていた。

中央祠堂の修復・再構築に向けて、2018から2019年度にかけて、アンコール保存事務所において中央祠堂に関連する彫刻類の調査をおこなった。この調査により中央祠堂に関連するリントル(楣石)、コロネット(側柱)、ペディメント(破風飾)などの彫刻類が収蔵されていることが判明した。オリジナル材を使わず新しい砂岩で代替材を設置するなどの案も考慮したが、オーセンティシティの観点から本来ある遺跡の姿に戻す方が優先されるべきであると考え、アンコール保存事務所に保管されていた彫刻類の一部を現地に戻すことをカンボジア政府側に打診した。これらリントルなどの彫刻石材は、構造材としても再構築には必要不可欠な部材であり、オリジナルの装飾石材を原位置に据えることが重要であるという本事業の修復方針が認められ、2020年10月カンボジア文化芸術省大臣の承認を得ることができた。

これを受け、2020年10月14日、アンコール保存事務所より西トップ遺跡中央祠堂に属する装飾石材を西トップ遺跡へと移送した。移送作業にはアンコール保存事務所担当官、遺跡警察らが同行し、安全に西トップ遺跡まで



運び入れることができた。その後、接合・修復が必要なリントルやコロネットなどの部材の修復作業を開始した。

一方、ペディメント材に関しては、西トップ現地に置かれていた他の部材と組み合わせの確認作業をおこない、図像の復元作業を進めている。修復が完了した部材は、中央祠堂の所定の位置へと再構築される予定である。

第32図 コロネットのアンコール保存事務所からの運び出し作業風景



第33図 アンコール保存事務所担当官による運び出し前確認作業

| | Inv. No. | 幅 (cm) | 高さ (cm) | 奥行 (cm) | タイプ | 注記 |
|---|----------|--------|---------|---------|-------|------------------------|
|  | N332 | 16.5 | 116 | 14 | コロネット | 中央祠堂 |
|  | N333 | 19 | 100 | 16 | コロネット | 中央祠堂 |
|  | N423 | 140 | 48 | 40 | リントル | 中央祠堂東面 ヤマナ ナンディン |
|  | N424 | 42 | 48 | 35 | リントル | 中央祠堂西面 |
|  | N425 | 75 | 47 | 36 | リントル | 中央祠堂西面 |

表 1-1 アンコール保存事務所から返還された石材一覧

| | Inv. No. | 幅 (cm) | 高さ (cm) | 奥行 (cm) | タイプ | 注記 |
|---|----------|--------|---------|---------|--------|------------------------|
|  | N435 | 18 | 46.5 | 36 | ペディメント | ケンディ 蓮蕾、注口部 は鳥形か |
|  | N437 | 34 | 25 | 16 | ペディメント | 触地印仏坐像 偏袒右肩 |
|  | N445 | 64 | 50 | 23 | ペディメント | |
|  | N446 | 90 | 40 | 19 | ペディメント | 棍棒を持った ヤマカ |
|  | N451 | 52.5 | 20 | 36 | ペディメント | 仏坐像頭部 |

表 1-2 アンコール保存事務所から返還された石材一覧




| | Inv. No. | 幅 (cm) | 高さ (cm) | 奥行 (cm) | タイプ | 注記 |
|---|----------|--------|---------|---------|--------|------------------------|
|  | N452 | 70 | 43 | 21.5 | ペディメント | ケンディ 蓮蕾、注口部 は鳥形か |
|  | N453 | 55 | 33 | 14 | ペディメント | |
|  | N454 | 20.5 | 38.5 | 19 | コロネット | 中央祠堂 |

表 1-3 アンコール保存事務所から返還された石材一覧